

練習日	発行 関西紫金草合唱団 2020年7月24日(金)NO,349	連絡先
第2・第4(金)PM、6:30~	紫金草ニュース	団長 衣川 洋一
ねむか ホール		090-4644-5365

8月・9月お休みしまーす！

7月24日定例レッスンを行いました。写真のように参加者は歌手が6人、残りの方は新型コロナウイルス感染を避けてお休みとなりました。

休憩の時間、今後のレッスンについて話し合いました。その結果、コロナは当分収まりそうになく、練習しても最大で6人の参加となりますので8月と9月はお休みとすることにしました。

10月以降については、2ヶ月前に、例えば10月の場合は8月末に、する、しないを決める事にしました。

2ヶ月前にしたのは、少しでも「ねむかホール」を有効に使ってもらうためです。

このニュースをご覧になられたら、「ニュース見た」と連絡を下さい。

「紫金草物語」全曲セルフ付で歌いました。

前半は「山小舎の灯」「都構想反対」「その日めざして」(コロナの歌)膝をどける(アメリカ黒人差別)「宣言解除」(コロナの歌)を歌いました。

後半は「紫金草物語」全曲を6人で歌いました。

ソプラノは「少女役」も含め田中さん、アルトは高元さん

テノールは千秋、伊藤、衣川さん、バスは岡邑事務局長。したがって4パートの内3パートは一人という振り分けでしたが、みんな頑張りました。ちょっとした感動でした。



投稿 毎日新聞に掲載されました。

7月24日付けの毎日新聞に掲載されました。

PCR検査数を増やして

無職 岡邑 洋介78 (大阪府守口市)

半年前の今年1月、新型コロナウイルスの「ヒトからヒトへ」の感染が国内で初めて確認されました。2月にはクルーズ船で国内初の集団感染が明らかになり、重大化していったコロナ問題。安心することができません。

まず中国をはじめとする入国規制が大幅に遅れました。また、何といってもPCR検査の数が他国と比べて明らかに少ない状態です。検査は感染防止の基本であり、健康診断並みに増やしてもらいたいものです。

緊急事態宣言解除後も首

「二兎を追う者は一兎をも得ず」。中途半端な政策で人の命も経済もダメにならぬよう、政治家は今が先見の明を發揮すべき時です。誰もが納得できる政策で国民を安心させてください。

寺嶋陸也 混声4部

「にほんのうた 2」

1600円

入荷しました！